

広報

かわにし

(毎月10日発行)

人口の動き

— 6月1日現在 —

男	4,815 (-7)
女	4,931 (-8)
計	9,746 (-1)
世帯数	2,344 (+1)

() 前月比較

昭和59年 6/10 No.310

948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (☎0257-68-3111)

発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社



6月の休日救急医

17日 千手診療所
24日 中条病院(中条)

7月上旬の予定

1日 至誠堂医院(西浦町)
8日 山口医院(下条)

「上野緑の少年団」の結団式が先月十九日に行われました。

午前九時に役場前で町長から団旗が渡され、「緑と友情と勤労を表した旗の下に一致団結して励むこと」を誓いました。

引き続き、上野小学校へ向かって、川西中学校のブラスバンドを先導に、県道をパレードしました。

十時過ぎから上野小学校で結団式とヒマラヤシーダの記念植樹を行いました。

「上野緑の少年団」は、六月十五日に節黒城跡付近で魚沼地方植樹祭が開催されることを機会に、上野小学校五、六年生(五十人)から結成していただくことになったものです。自然に親しみ、自然を愛し、緑を守ることを自ら計画し、実行する組織です。植樹や下刈り作業などはないへんですが、労働で流した汗は心の糧になります。

国鉄小千谷第二発電所計画 町の要請で説明会

国鉄小千谷第二発電所計画についての説明会が、先月十五日、役場の議場で開かれました。

この説明会は、町が要請したもので、国鉄から鬼頭信濃川工務局次長をはじめ四人が出席し、町当局や議会、一般住民など約四十人に計画の概要を説明しました。

住民の立場で考える

町長のあいさつ

五月一日に、国鉄は運輸大臣に對して、信濃川再開発電事業であります小千谷第二発電所の建設認可申請を提出しました。報道では五月八日付で認可が下りたということです。

この新発電所計画は、六十年代以降の電力需要と川崎の火力発電所二号機の老朽化に対応するためのものです。

したがって、国鉄はこの発電所の実現によって経営的にも十分メリットがあるというふうに、私は受け止めています。

川西町や住民の立場においても、相当のメリットがなければならぬと考えます。言い替えると、住民の一方的な犠牲のもとに計画が実現するというような発電所の計

画であってはなりません。町議会でも、「三者とも結果が良かったとする確実な見通しが約束されなければならぬ」と終始答弁をしまりました。

川西町は、小千谷市・川口町とともに工事促進期成同盟会を結成しているのも事実です。「無条件で促進を」という形で唱えている立場ではありません。

しかしながら、国鉄から正式に発電所計画に対しての協力要請という形にでもなれば、町としては百年の大計を見誤ることのない対応をしなければなりません。

今回は、その意思決定のための第一歩として、国鉄から計画概要の説明を受けたということでご案内しました。

国鉄の説明資料から

①国鉄自営電力の現状と将来
国鉄の自営電力は、首都圏や新幹線等、重要拠点の動力源として、現在、川崎火力発電所(41.6万KW)と信濃川水力発電所(千手・小千谷両発電所で23.5万KW)とで65.1万KW(26億KWh/年)の発電力を有し、首都圏の使用電力量の約80%を供給しています。電力需要は、輸送サービス等の向上により、昭和60年前半には最大需要が74.1万KW(32億KWh/年)と想定され、約17万KW(7.2億KWh/年)が不足することになります。

これに對処するために国鉄では、低価格でクリーンなエネルギーとして、信濃川水力発電の再開発計画を進めています。

②再開発計画の概要
計画は、こうしたエネルギー需要に對処するため、信濃川の余剰水を有効活用するもので、日本の石油代替エネルギー転換政策上からも開発が望まれています。

概要としては、中里村宮中地区に、取水設備を設け、水路トンネル1条(川西町を通る)を増設し、容量350万m³の調整池と発電所を小千谷市に建設することにより、約20万KW(3.5億KWh/年)を発電するものです。

具体的な計画は 年度いっぱいかけて 鬼頭次長の説明



鬼頭次長が説明する計画の概要

め、安全度も高くなります。

信濃川の水問題についてですが、決して水のないと

きには倍以上流れるように改善します。日本海へ無駄に流れている多くの水を、国鉄の管路を通して、電気に還

元しようというのが計画の基本です。

国鉄としては、実施に向けてこれから皆さんと本格的な話し合いに入ります。その中でいろいろ意見が出るでしょうが、それをどこまで吸収できるか、技術的に可能なのか、経済的にはどうか、を含めて検討します。

決していくなりこの計画で用地買収に入るわけはありません。

トンネルの位置などについても、もっと調査をしなければなりません。散水消雪の井戸にトンネルの影響が出るのかなども分かっています。

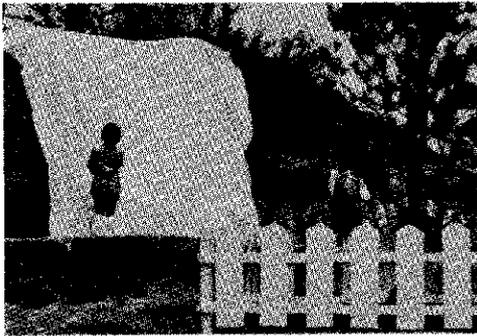
そういう事柄を今年から鋭意努力し、調査をしたうえで、行政を通して「こんな経過でこうなっている」というような話をし、それで意見をいただき、調整しながら計画を進めていきます。

具体的な計画は、年度いっぱいかけて練り上げます。五十六年の川西町でのボーリング調査などが役に立っています。

いろいろ迷惑をお掛けするかも知りませんが、現地に害の少ないもの、また後世に残るものを作っていきますので、なんでもけっこうですから申し付けてください。できるだけ協力をいたします。

現状のままの施設ですと、電力の量的不足が六十年から起きてきて、六十三、四年には破局的になってしまいます。それに対処するための発電所計画です。

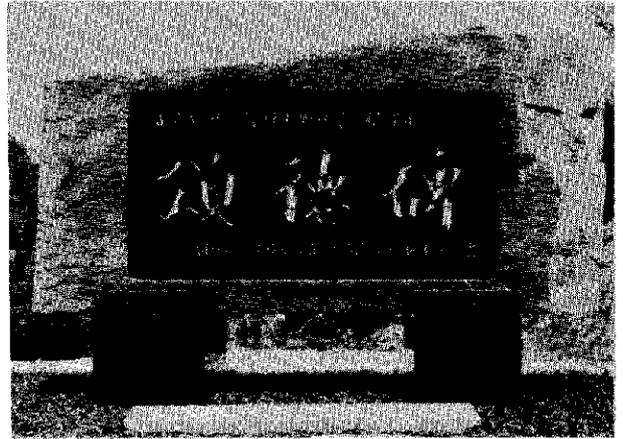
朝夕のピーク発電のためです。水の量をたくさん使うのでなく、大きな池にためておいて使う発電機にします。多重系となるた



除幕はお孫さんの手で

故根津前町長の「頌徳碑」

川西ダム一望の 地に建つ



昨年五月二十二日、脳出血のため急逝された根津正三前町長の頌徳碑が、川西ダムを一望する南沢の高台に建立されました。

根津前町長は、昭和四十二年から四期十五年余りにわたり、町長として地域の発展と住民の福祉向上のために尽くされました。

中でも、七年の歳月と六十億円の事業費で五十二年に竣工した県営

除幕式には百六十人が参列
頌徳碑の除幕式は、日本晴れの五月二十日に行われました。

須藤誠也県議会議員や石沢久十郎津南町長、上村賢造中里村長などの各氏の手により、ブナ二本、イロハモミジ一本が植えられました。

ねん
きん

国民年金には、当然加入しなければならぬ人を対象として、保険料を納めることが困難な場合に、保険料が免除される制度があります。

①失業して所得がない、②火災や風水害で被害を受けた、③家計が苦しい……などの事情で、今年はどうも保険料を納めていかれそうもない」という人は、「七月三十一日」までに印鑑を持参のうえ、役場住民係で免除の申請手続きをしてください。

その申請の内容が一定の免除基準に当てはまると、保険料の納付が一年間免除されます。

児童手当の現況届をお忘れなく

児童手当受給者は、六月中旬に現況届を提出していただくこと

安全なことで困ったなら

ねんきん

六月一日現在、社会保険に入の方は健康保険証が厚生年金証書と印鑑、国民健康保険に入の方は印鑑のみを持参して、六月二十日までに役場住民係までおいでください。その際、所得関係の調査も行います。

この届がないと六月分以降の手当の支給ができませんので、お忘れのないように注意してください。

対象児童のうち、転出されている児童については、転出先から住民票を取り寄せのうえ、おいでください。

児童手当を振り込みました

今日八日に、二分分から五分までの児童手当を振り込みました。指定されている金融機関でお確かめください。

千手城と下平氏

上村政基

節黒城保存会の動きが活発であるために、川西町における他の城跡が影薄いように見られるけれども、当地方の草創時代である中世遺跡として、山城のあととは貴重である。

室島・赤谷・野口の城跡は節黒城関連のものともみられ、それぞれの連係状態が今後の研究課題となるうし、坪山・伊勢平治・下平城などは千手城の環城ともみられよう。

つい先日のことであるが、野口部落の役員が山林状況を視察した折に、のろし台遺構の無事が確認され、保存対策の必要性があらた

めて提起されてきた。

千手城跡は、遺構そのものの大きさからいうと、郡市内では最大の規模を持つている。それぞれの立地条件が異なるので、縦・横などの長さだけで比較する性格のものではないが、濠や廓の配置や山麓・中腹などの状況を総合して、千手城が当地方における有力な山城の一つであったことが十分に察

町史の窓

せられる。

戦国時代に梁田幡摩守の在城と伝えられる向きもあるが詳細は不明である。しかし、節黒城の上野氏と略々同時代に下平氏の拠点であったことには疑いが無い。

下平氏は、もともと信州に発した一族で今井氏を称していた。越後に移って、坂戸城(六日町)の長尾氏に属し、上田衆の有力なメンバーとなった。

そして、同族でありながら春日山長尾氏(謙信・景勝)とややもすれば反目するところのあった坂戸長尾氏(房長・政景)の命によって、第一線橋頭堡の役割を果た

(写真内容)
長福寺地面儀之事
五百五拾かり

如前々□真中候、仍如件

永祿二年 三月吉日

下平勤助

吉長(花押)

下平勤助吉長が、長福寺あてに五百五十刈の土地を上げるについての寄進状

すべく、あえて千曲川を越えて千手に兵を進めた。居館の位置を定めた下平地名をとって、今井氏あらため下平氏と名乗ったもののようにである。

下平勤助・弥七郎・修理などの名が記録に散見されるが、同一人であるか別人の呼び名であるかの証拠はない。

弘治三年(一五五七)の川中島合戦で、信州上野原の攻撃に一番合戦の先登を切った弥七郎は長尾政景の感状を受け、永祿七年(一五六四)の関東攻めに際しては佐野合戦の武功を輝虎(謙信)から

賞せられている。佐野の戦いでは弥七郎が手傷を負ったという記録も伝えられる。

永祿二年(一五五九)の長福寺あて寄進状の記名は、下平勤助吉長である。下平氏は、古い歴史を持つ長福寺の檀那として帰依することが厚く、回向料として数度の土地寄進がされている。その中で今井源右衛門寄進状は、下平氏が当地を去ってからのものであるよううだ。現に、大檀那下平氏を祀る位牌が長福寺に伝えられている。

隣接の節黒城主上野氏は、春日山長尾氏(のちの上杉氏)に密着するもので、上野源六家成は感情的にも下平氏を忌避する気持ちは強かったと推測され、品ノ木田・品ノ木林付近を中心とする両者の境界争いは、年中行事のようになっていた。上野氏と争ったのは下平修理と記録されている。本庄実



長福寺の本堂

乃・大熊朝秀などの仲介もむなしく、謙信の直裁が得られぬまま反目が続いた。

先年NHKテレビで放映された海音寺潮五郎氏原作「天と地と」では、両者の争いを千曲川を挟む境界争いと述べているが、根本的な誤りであり、また両者の紛争を一例にして、幕下武將の不統一を嘆いた謙信が、越後統領の地位を捨てて行方不明になるなどのストーリーの運びは、いかに小説といっても大袈裟に過ぎる。

具体的な時期は不明であるが、上杉氏の会津若松や米沢への移封のころ、上野氏と同様に下平氏も当地を去った。その後、笹岡城(北浦原郡笹神村)に守将今井源右衛門の名があり、上述の寄進状などを併せて考えると、旧名に復して継続したものであるかも知れない。

南米訪問記 最終回

チャオ・ブラジル

(さようなら)

金子 幸作

レジストロの弟の家を根城に、パラグアイやアルゼンチンにも足を伸ばして意欲的に見聞したが、費用はすべて、ミヤゲも含めて国策と慶子が負担してくれた。海抜七メートルのレジストロ市は、リオ・リベイラ・デ・イグア



レジストロ市長のドウナ・エルザ女史と

ッペ河のゆるい流れが信濃川に似て、町並みも千手や十日町の商店街を思わせる楽しい街である。

ドウナ・エルザ市長は大の日本びいきで、岐阜県の中津川市と姉妹都市の縁を結んでおり、中心街に建ち並ぶ朱塗りの大鳥居はじめ、至る所に日本的な情緒が感じられてうれしかった。大樹の緑と、色鮮やかな花々に囲まれたこの市は、女市長のキメ細かな行政が行き届く温かい町なのだ。

ブラジルで一番長い国道116号線は、赤道直下(南緯五度)のFORTELEZAから大西洋岸をひた走り、人口八百万のサンパウロ市(海抜七メートル)を下降してレジストロ市に至り、さらに、パラナ州都のクリチーバを経てアルゼンチン国境に到達する一級路線である。いくたびか、時速百キロで往復したこの街道を、帰国のため最後に通過したのは一月十日の朝まだきであった。この日は金子一家でサンパウロ市内を見物し、最後の夜をホテル、ダヌビオで心ゆくまで歓談した。

三日飼えば犬も恩を忘れないというが、一か月もの間至れり尽くせりに面倒みてもらったぼくは、別れの際に切なくなって思わず涙が出た。「オジサン、オジサン」となつた姪のヘナツタや、甥の政博、竜次たちには三年後にまた会うことを約束し、見送りに来てくださった原沢県人会長と上村副

会長にもお別れの握手を交わしてチャオ・ブラジルと空港のタラップを駆け上った。

帰国のヴァリグ(ブラジル航空)の席で、地球の半分をこの目で確かめながら飛ぶことができた。一月十一日のサンパウロ市内は気温が摂氏四十二度、午後八時(日本



金子家の庭で、国策・慶子と子どもたち、白人の女性はお手伝いさん

時間十一日午前八時)にコンゴニヤス空港を発ち、リオデジャネイロでジャンボ機に乗り換えてペルーの首都リマに向かった。

下界に目をやると、色とりどりの街の灯がテレビゲームほどの大きさでゆっくり動いて行く。お伽の国を思わせるポリビヤ上空を過ぎて、アンデス山脈の上に差し掛かると急に冷気を覚え、狭い座席で身体を動かしてモモヒキをはき、セーターに着替えた。

リマに着いたら十二日の午前二

時四十五分現地は零時四十五分、機外に出るとまた暑くて気温は二十五度、遠くネオンがまたたき、きらめく星に手が届きそうな、南国の神秘的な深い夜であった。

アメリカ合衆国へ向けて午前四時五分(現地は午前二時五分)に離陸、再び赤道を越えて、今度は南から北へ飛ぶ長い旅である。機内食を取り、ピングに酔い、暗黒の空を五時間ほど眠ると、午前九時ごろ、丸味を帯びた水平線がほんのり赤くなった。サンタ・クルーズ諸島を越えて、中米上空を海岸に沿って飛んでいる感じが夜が明けない。午前十時、地球の果ての赤色の線がやや広がったが、皆既日食のように星は光り、三十分後に明るさが漂ってきた。

眼下に目をやると、大きな火山跡と思われるメキシコの砂漠地帯が延々と連なり、この上空を二時間ほど飛んで北アメリカに入る。整然と区画された緑の市街地が三十分ほど続くと、白雪の山並みが見えて、ロサンゼルスに降りたのは十二日の午後零時三十分(現地時間午前七時三十分)、気温は摂氏十五度であった。

ロス空港を離陸したのは午後三時(現地は午前十時、日本時間で十二日午前二時)で、快晴の空を高度一万一千五百メートルで北上した。ときには海上に出ながら、直線の街並みや道路、河川を見下ろしてカナダに入り、ロッキー山

脈の上空へと二時間飛ぶと、右前方に雪で真白のローガン山が見え、さらに十五分飛んでマッキンレーが視界に入る。アラスカを告げるこの雪の高山を右に見、アリュエーシャン列島からベーリング海を越えると、日付も十三日となって波高い北太平洋の上空に出た。

機から三千メートル下に巻積雲が浮かび、その八千メートル下に青い地球が広がる。その海は地上から仰ぐ青空のようで、重力が無ければ日本晴れの空を見る錯覚におそわれたかも知れない。順調に飛行し、ブラジル時間で十三日午前一時四十分には島影が見え、銚子上空を下降しながら通過し、日本時間で同日午後二時十分(東京国際空港へ着陸した。成田は快晴、気温は摂氏十七度であった)。

二年越しの南米紀行は、浦島太郎も驚くほど夢のように過ぎて、急に帰国の日が迫ったつかの間の旅といえた。しかし、その思い出を記せば枚挙にいとまがなく、いづれ、町史の執筆が終わったら、詳しい「南米訪問記」をまとめてみたい気持ちがある。

南半球は暑くて、はだか同様の生活であったが、帰国後の川西町は氷点下の毎日(雪地獄にあえいだ。この、信じられないような環境の激変と、「広報かわにし」へのつたない寄稿が、ぼくの南米行をいっそう有意義な旅にしてくれたことは確かである。



スポーツリーダー研修会 エアロビクスで 健康管理を

一般の人も参加

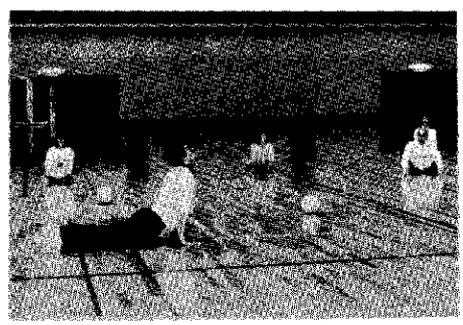
5月15日の夜、総合体育館でスポーツリーダー研修会がありました。『生涯スポーツのすすめ』と題して、長岡市役所の川上春雄さんが講義をされました。

「運動をやる習慣を身につけることがたいせつであり、エアロビクスは自分のペースに合わせてやっているので最適です」と川上さん。

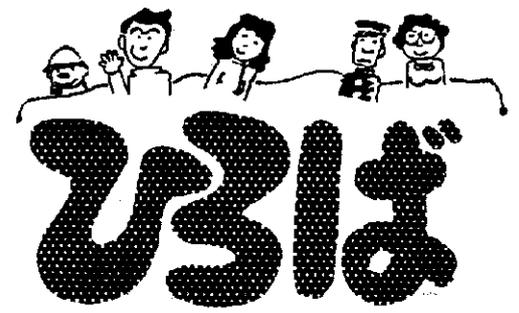
エアロビクス(有酸素運動)は、①一定のペースで中断のないこと、②最低12分間は続けること、③運動している時間を通じて最高心拍数の70~80%のレベルを維持すること(トレーニング心拍数=180-年齢)が基本です。エアロビク的な運動例としては、歩行、ジョギング、なわとび、サイクリングなど、身近なものがあります。エアロビク・ダンスだけではありません。

講義の後、20人ほどの参加者は、『気軽にできる運動』の実技指導を受けました。

「体力づくりは自分で体を管理することであり、そのことを指導してほしい」と川上さんは結ばれました。



実技指導「無理しないように」



消雪剤をまき、やっと雪を消やし、田ぶち、代かきと大わらわ。ようやく田植えを終やしたときには、もう梅雨の気節です。

新潟地方気象台発表の6月の予報は、「梅雨入りは平年並でしょう。梅雨入り後もはじめは前線の活動が弱く、晴れる日も多いでしょう」となっています。

この時季、健康には十分留意ください。

「川西町共通商品券」をご存じですか

川西町商工会と川西町商店連合会では、去年の8月から「川西町共通商品券」を発売しています。

私たちの日常生活で、ご進物やお返しに何をしたらよいか悩むことがあります。こんなときには好きな商品やサービス料と引き替えができる共通商品券が贈って喜べれます。

☆キャッチフレーズ

心のふれあい 商品券

贈って便利ノ 贈られて重宝ノ
いつでも どこでも 何にでも

◎共通商品券は1枚500円、すでに1,800枚の発行がありました。



残雪の中に集う

「みずばしょう祭り」

野口の「みずばしょう祭り」は、5月13日、あたり一面の残雪の中で行われました。

この日は、今にも泣き出しそうな空模様でしたが、いつもの年より大ぜいの方が訪れたようです。

豪雪資料の提供を!!

町では、未曾有の大雪となった五九年豪雪を記録として残すため、資料の収集を行っています。皆さんの写真や資料がございましたら、次により提供いただきたく、お願い申し上げます。

なお、五九年豪雪にかかわらず豪雪を表す資料がありましたら、あわせて提供くださるよう、お願いいたします。

◎期限 七月十日

◎場所 役場総務課

提供いただきました資料につきましては、たいせつに保管し、記録集の作成後お返しいたします。

川西町の雪消え比較表

年次	消雪月日
56	5・4
57	4・7
58	4・15
59	5・11

豪雪対策本部
ようやく解散
一月十八日に設置した豪雪対策本部を五月二十八日に解散しました。設置日数は百三十二日でした。今年の消雪日は五月十一日です。

この夏から

霊きゅう輸送事業が民営化

申し込みは

今ままでどおり役場住民係へ

霊きゅう輸送業務がこの夏から民間会社に委託されます。

霊きゅう車の運送事業は、衛生施設組合で実施してきましたが、組合規約の変更があり、民営化がされることになりました。

このことから、十日町市と川西

町の葬祭事業関係者が「栄和霊きゅう公社」を設立しました。

霊きゅう事業は、陸運局の指導もあり、県内の市町村のほとんどが民営化をしている現況です。

民営化により、利用料金は陸運局長の定める料金となります。利

用者負担は多くなるでしょうが、町民サービスに支障のない対応ができるものとして、民営化に踏み切ったものです。

新会社では、公平なサービスを提供するための体制づくりをしています。要望の多い「宮型霊きゅう車」の導入も検討されています。

利用方法は今ままでどおりで、役場の住民係へ申し込みをしていただきます。料金は霊きゅう車の運転手に支払うこととなります。

民営化による事業の開始日、新料金については決定しだいお知らせします。

「婦人少年室協助員」に

金子幸作さん

た。

「人権擁護委員」は

須藤茂一さん

婦人少年行政を地域に浸透させ、円滑な推進を図るため、国（労働省）は、昭和二十八年に婦人少年室協助員制度を発足させました。地域において社会的信頼があり、婦人少年問題に深い関心と理解を持つ民間有識者に労働大臣が「婦人少年室協助員」を委嘱していただきますが、新潟県には八十四人の方々がおり、各地域で活躍されています。

川西町では、金子幸作さん（岩瀬）が四月一日付で委嘱されました。

昭和二十四年六月に人権擁護委員法が施行され、民間人によって国民の基本的人権を擁護し見守る、いわば人権の番人の機関が誕生しました。これが人権擁護委員制度の始まりです。

人権擁護委員は、市町村長が推薦し、法務大臣から委嘱されます。

●川西町の人権擁護委員

須藤茂一さん（仁田）

☎68-2862 有線5172

※相談は無料で秘密は守られます。

わしの自慢

庭先に

つつじが香る

野口村越 正さん

豪雪の影響で、春の花はいずれも一週間ほどの遅れである。村越さんのお宅を訪問したのは先月二十八日、出植えのまっ盛りのときだった。

「さつきはまだです。ようやくつつじの花が開き始めました。去年の今ごろは、葉が見えなくなるほど咲いていたのですが」

つつじは葉が大きく長つぼぞい感じで、さつきは葉が細かく、アザレヤは花に縁どりがあるので見分けられる。
「去年は思い切って全部根洗いをしました。どれも弱ってはぶりが悪いです」
根あらいは鉢の底に根がいっぱいになり、酸素不足になるため、五年に一回くらいやらなければならぬ。細かい根を取り除き太い根だけにする。

つつじ、さつき、アザレヤを合わせる五十鉢にもなる。一

鉢、二鉢と始めてから十五年くらいのこと。

「気に入った花を見かけるともらってきては、挿し木にして増やしています」

このごろは増やすというよりむしろ人にやるほうが多く、一時より四十鉢も少ないそうだが。

「私のは我流です。肥やしは油かすに骨粉を混ぜてやります」冬の管理がたいへんである。

「作業場に入れていますが、時々外気を当ててやらなければなりません。冬でも水をたっぷりやったりほうがよく、ガチガチに凍っても心配いりません。むしろ水が少ないと枯死します」

花の咲くのを楽しみに、一年中世話をします。菊づくりも趣味にしておいた。

「一年中花を絶やさないことがが抱負です」——と村越さん

つつじに囲まれた村越さん



ガイド 情報

電波を正しく

使っていますか

電波は正しく使いたしう。
不法無線局、特に高出力で多チ
ヤネルのハイパワー市民ラジオ
や不法アマチュア局から発射され
る電波が、テレビやラジオの受信

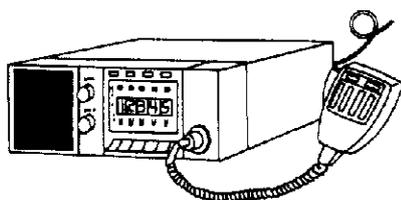
に障害を与えたり、他の無線通信
とりわけ防災や救急医療など私た
ちの人命や財産の保護に関して重
要な役割をしている通信に妨害を
与え、生活に重大な危険をもたら

パーソナル無線の ご利用を

一般の方にも簡単に利用でき、
しかも交信範囲が広い（市街地で
約6km、郊外で約10km程度）無線
通信として、パーソナル無線があ
ります。

車両に載せて利用する場合など
には、技術基準適合証明の表示が
付いたパーソナル無線を使いま
しう。

（信越電波管理局）



警察官の募集

新潟県・警視庁・埼玉県・神奈
川県の警察官の採用試験が次によ
り行われます。

受験に当たっては、あなたの志
望するところを選ぶことができま
す。

- ①受験資格 昭和32年4月2日か
ら38年4月1日までに生まれた
男子で大学卒業者（卒業見込者
を含む）
- ②受付期限 7月21日（土）
- ③試験日 7月29日（日）
- ④試験地 新潟市
- ⑤問い合わせ先 十日町警察署か
最寄りの駐在所へ

事業主の方へ

雇用保険に

加入しましたか

労働者を一人以上雇用されてい
る事業主（農林、水産業の一部を
除く）の方は、雇用保険への加入
が義務づけられています。
未加入の方は早めに手続きをお
取りください。

（十日町公共職業安定所）

ご存じですか

検察審査会制度

「交通事故、詐欺、その他の犯
罪で被害を受けたのに検察官が犯
人を裁判にかけなかったのは、ふ
に落ちない」。

「選挙違反や汚職等で大きな疑
惑が持たれた事件なのに、告発し
ても検察官が起訴しなかったのは
納得できない」。

こんな不満のある人のために検
察審査会制度があります。審査会
は、市町村の選挙人名簿からくじ

で選ばれた十一人の審査員が、民
間人を代表し、住民としての健全
な良識に従って、検察官の不起訴
処分を調べ直してくれる民主的な
国の機関です。

相談や審査の申し立てに費用は
いっさいかかりません。お気軽に
長岡検察審査会事務局（長岡市三
和三丁目九番地二八 裁判所構内
☎0258-35-2141）へご
相談ください。

社員に関する

照会はしていません

財務事務所から

最近、県の税務課や税務広報室などの
名前を使って、社員の氏名や役職などを
電話で照会している者がいますが、県税
務課ではこのような照会が行っていま
すので十分ご注意ください。

精神衛生

相談



ノイローゼ気味、眠れない、他人のこ
とやささいもないことが気になる、職場
や学校へ行きたくない、などの心の問
題をお持ちの方は、精神衛生相談にお出
かけください。代理の方でもけっこうで
す。

*日時 六月二十一日

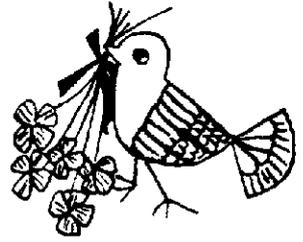
午後一時三十分から

*場所 総合センター研修室

*担当医 中条病院佐賀先生

※相談は無料、秘密は厳守します。

善意



次の善意が寄せられました。

●社会福祉協議会へ

※水落秀夫さん(仁田)から二万円

※小海梅太郎さん(小根岸)から三万円

民俗資料

●戸田鉄夫さん(仁田)から、夜着袴、ガラスケース

●引間健一さん(坪山)から、鍛冶屋看板、鋸、ぶどう徳利、自在カギ、足踏脱穀機、ほか数点

●下平新田部落から、手押しポンプ、自在カギ、味噌つき機、米俵、手動散布機

●片桐増美さん(小白倉)から、イザリ機道具一式、千歯、ヤレ木、スジ俵、炭俵編み、ほか

●田口直人さん(木落)から、山ゾリ、肥カギ、柱時計、サシ竹、ミノ、ケバトリ、小はかり、ほ

か

●井上季吉さん(神社町)から、管巻機

●富井信治さん(上野)から、国民服

●金井正吉さん(中仙田)から、カメ、鉢

●木村正一さん(中仙田)から、ボツツアラトオシ

●高橋直司さん(野口)から、オブケ、箱枕

●丸山清治さん(根深)から、高機一式、唐箕、田植ワク、糸ワク、椀カゴ

●金子亀治さん(岩瀬)から、ノメシ、サイトリ棒、ハエトリ、アンカ、ランプ、ムシロ織り、猫箱、梯子、グツ型、ほか多数

東北電力が

防犯灯を寄贈

東北電力から、防犯灯二灯が寄贈されました。

東北電力では、①地域社会との誠意ある対話活動の展開、②地域の立場に立ったサービス活動の展開を重点に、五月二十八日から六月六日まで「春のサービス旬間」を実施しました。防犯灯の寄贈はこの中の行事の一つとして行われたものです。

心配ごと相談

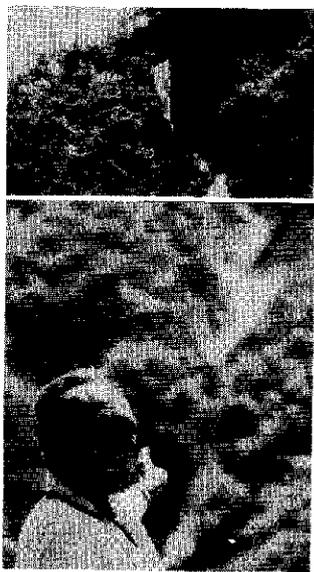
- 6月13日……橘出張所
 - 6月20日……克雪センター
 - 6月27日……総合センター(行政相談も行います)
 - 7月4日……上野連絡所
 - 7月11日……橘出張所
- ※時間は午後1時から3時までです。事前に事務局(☎68-2308 有線2587)へ相談内容を連絡いただければ幸いです。

停電のお知らせ

今回はありません。

町内さんぽ

気球発見記



写真(上)気球 (下)気球を指さす金子芳英さん

を若ノ窪のほうへ向かって気球が飛んでいます」。早速カメラを持って気球を探しに出かけました。松葉荘付近、渋海橋で車を止め、快晴の空を見渡しましたが影もありません。やむなく車は岩瀬を過ぎまし

へ取材に行き、十二時過ぎに役場へ帰ると、金子芳英さん(岩瀬)から、「赤谷の城沢にひっかかりている」という電話を十一時半にちょうだいしていました。今度は金子芳英さんのところへ行き、二人で現場へ向かいました。一田で農作業をしていて、ふと山を見ると光るものがありました。直感で今話題の気球と思いました。気球は、田から八十メートルくらい上のガケの雑木にひっかかりました。(赤谷城山の近く)回収したのは金子幸作さんと金子澄男さんのお二人です。翌日の朝五時に出かけたとのこと。一田イマーをいじったらジージー音がしました。丸くて黒く、子供のおわんのような大きさでした。気球は幅二メートル、長さ六メートルくらいで長方形のビニール製でした」と金子幸作さん。

「朝鮮半島から飛来してきたのではないか」と報道されている気球が、先月二十一日、偏西風に乘って川西町にも降下しました。その発見記を紹介します。第一報は金子幸作さん(岩瀬)からでした。午前九時過ぎに役場へ電話が入りました。「岩瀬上空

た。金子幸作さんのお話では、「岩瀬橋上手、渋海川の上空百メートルくらいにまで下降してきたので岩瀬地内に落ちると思ったが、また上昇し、南東のほうへ飛んでいきました。九時に発見し、この間十分くらいでした」とのこと。この場合はこれであきらめ、野口

十日町警察署へ送られました。

5月の交通事故発生件数

			累計
死者	1 (1)	5	(11)
傷者	0 (1)	5	(12)
酒酔い	1 (0)	1	(0)
酒気おび	0 (0)	0	(1)
	1 (1)	2	(1)

()内は前年比較

くらしのひろば

赤ちゃんの体

お母さんのおなかの中にいたときの赤ちゃんは、お母さんから栄養をもらって、理想的な環境の中ですくすくと育っていました。生まれたからは、自分で乳を吸いそれを消化吸収し、必要なくなったものは便や尿として排せつさせます。寒ければ体温を逃がさないように、暑ければ汗をかいて体温を発散させるなど、体温調節も行います。



変動があります。

二、四か月の赤ちゃんの生理は環境に適應するための試行錯誤を繰り返しています。そして幅広い生理動揺をしながら環境に適應し、一人一人の生理状態がつくられていくのです。

体温上昇に合わせて脈拍、呼吸も早くなりますので、息出しが早かったり脈が早いときは、まず体温を計ってみてください。

このように赤ちゃんの体は種々な面でめぐるしく働き始めます。しかしこの働きは最初からうまくできるわけではありません。乳を飲み過ぎれば吐き、その日のちよっとした具合で便が水様だったりもします。便の色も黄色、緑色などになり、尿の回数も一定しません。体温にもかなりの

このような働きも四、五か月になるとだいぶうまくできるようになります。薄着の習慣もつけてみましょう。生まれて半年から一年は大人と同じに、一歳過ぎたら大人より、枚数なくするのが目安です。

一歳過ぎになると急に体に変化が現れます。四つんばいから立ち、歩き始めることにより、心臓や肺の働きは立位に適した能力となります。背骨や足の形もしだいに変化し、体全体のほかに手も使いたがります。危ないことも多くなってきましたが、あまり制限しなすとなかなか成長しません。危険には十分注意を払い、思い切り遊ばせてください。

戸籍の窓から

たかさこ一〇〇円満に

- ◎新郎 田口 勉 木落
- ◎新婦 大塚 幸子 東京都から
- ◎新郎 佐藤 浩 霧谷
- ◎新婦 吉樂 知美 中里村から
- ◎新郎 高橋 力 室島
- ◎新婦 高橋 明子 室島から
- ◎新郎 藤巻 敏雄 新町新田
- ◎新婦 尾身 茂子 十日町市から
- ◎新郎 丸山 隆規 霜条
- ◎新婦 古井絵鯉子 名古屋市から
- ◎新郎 保坂 康栄 大白倉
- ◎新婦 渡邊真知子 小千谷市から
- ◎新郎 南雲 均 寺尾
- ◎新婦 高山美由紀 長野県から

うぶ声—おすこやかに

- ◎新郎 羽鳥 和則 木落
- ◎新婦 齋木美喜子 十日町市から
- ◎新郎 小林大三夫 中屋敷
- ◎新婦 山上 浩子 東京都から
- ◎新郎 中條 一芳 岩瀬
- ◎新婦 岡田さち子 千葉県から
- ◎新郎 高橋 正敏 田中町
- ◎新婦 竹藤美沙子 中里村から
- ◎新郎 永井 健二 木落
- ◎新婦 金澤加津代 十日町市から
- ◎新郎 中川 一郎 仁田
- ◎新婦 山田ひとみ 十日町市から

昇天—こめい福を祈る

- 齋木 猛志 鉄也 長男 神社町
- 片桐 俊一 正二 長男 小白倉
- 羽鳥 健弘 健一 長男 木落
- 高橋 麗美 秀男 長女 発電所通東
- 高津久仁子 富士男 三女 寺ヶ崎
- 上村 晃一 修一 長男 上野
- 太田 和伸 榮 二男 中島町
- 小海 政治 小根岸 九一
- 星野重三郎 野口 八五
- 中条 寅吉 大倉 八四
- 太田 米作 沖立 七二
- 上村 正平 上野 六五
- 村越きみよ 野口 六〇



かわにし 俳壇

太田白南風選

三領 水品 律

◎ひと撫みほかにぜんまい干上がりし
湯加減を大事に新茶汲みにけり
桐の花髪にこぼれし晶子の忌
柳絮とぶ光の中に暫し佇ち

岩瀬 小川 菘栄

◎邸内のしじま花桐大樹なる
水仙の群がり咲ける三叢かな

赤屋根に伸びたる枝や桐の花
ブナ林夏めき初め町長忌

霜条 星名 星光

◎豪雪の苦渋も忘れ春惜しむ
三角田なりし機械の植えにくし
芝ざくら明るく咲いて庭広き
送電塔点滅高く夏めきぬ

野口 野沢 寅生

うら表でわけて晒しぬ菅の笠
目ざし焼く匂ひ漂ふ花曇り
雪割って隣も近くなりけり

三領 高橋たかし

菜の花や日のあるうちに上る月
穀雨降る五尺の雪の残る中

道肩に土筆の出で、雪五尺
赤谷 高橋チヨノ

この辺り桐の花咲く過疎の村
廃校の庭桐の花盛りなる

中仙田 左木 人

雪解けて聳え建ちたる若葉寺
一冬の荒せし跡や竹の秋

赤谷 小川 秀

山々の夏めき田畑忙しき
代田澄み夏めく風の光りけり

元町 上村 トミ

葉桜や重なる枝をさしのべて
葉桜にひまになりたる茶店かな